

維持補修費 各施設等の老朽化は否めなく、維持修繕等に当たっては計画的に手当てしていく必要がある。急を要する費用についてのみ計上したものの、火葬場、街灯（LED化）、道路維持、健康保養館の施設維持補修に係る経費の増により総体としては440万7千円（63・4％）



秋田県知事選挙、参議院議員選挙により、前年度比340万7千円の増。総体では、前年度比0・9％の増

物件費 決算見込等を勘案し、徹底した節減に努めました。物件費総体としては5億3,159万8千円（2・4％）の増。森のえきの新築に伴う備品購入費、住民基本台帳法改正対応委託料、健康管理システム導入委託料が減となったものの、国政選挙に係る経費の皆減や町制施行50周年記念事業に関する経費の皆増が増額の要因

の増

扶助費 障害者支援事業の障害者自立支援給付費や更正医療費、福祉医療費、児童手当、治療継続支援費を計上。更正医療費、自立支援給付費の増や障害児施設措置費（給付費等）の増により総体では2,882万7千円（14・4％）の増

補助費等 各種団体等への負担金や補助金、保険料等の役務費、報償費、公課費等を計上。林道米代線開設事業負担金、秋田県種苗交換会協賛金、藤琴地区ほ場整備事業負担金が減となったものの新規分として町制施行50周年事業関係経費、山本組合総合病院運営費助成金や秋田県総合防災情報システム負担金、青年就農給付金を計上。総体では2,227万5千円（5・7％）の減

公債費 元利償還金は償還計画により計上、一時借入金については実績を勘案して計上しており、総体では6,655万7千円（15・3％）の減

積立金 温泉利用施設基金積立は前年度比1・0％増の855万円、その他、基金から生ずる利子分や株式配当分を積立することとし、総体では8万3千円（1・0％）の増

投資及び出資・貸付金 奨学会貸付金の減、藤里開発公社運営資金貸付金の皆増により総体では3,942万4千円（162・0％）の増

繰出金 各特別会計への繰出金増減により、総体で165万円（0・5％）の減

普通建設事業費 補助事業1億8,372万3千円、単独事業2億1,156万6千円、県営事業負担金等550万円を

各特別会計

計上し、総体で2億5,734万8千円（39・1％）の減

災害復旧費 災害に備え応急工事費等を計上し、総体で15万4千円（2・9％）の減

国保特別会計 一般国保税は平成24年度適用税率により2・5％の増で計上

後期高齢者医療特別会計 後期高齢者保険料、基盤安定負担金、広域電算システム事務費等を計上

水道特別会計 通常の維持管理費及び長期償還金を計上。新たに藤里簡易水道基幹改良事業として藤琴地区の石綿セメント管の更新事業を計上

公共下水道事業特別会計 通常の維持管理費及び長期償還金、藤里浄化センターの長寿命化計画策定費を計上

農業集落排水事業特別会計 通常の維持管理費及び長期償還金を計上

合併浄化槽事業特別会計 個人設置型の施設整備費を計上したほか、通常の維持管理費及び長期償還金を計上

介護保険特別会計 第5期介護保険事業計画の2年目。保険料額は、昨年4月から11月までの実績により総事業費見込額を算定。前年度決算見込み額を基に、事業費や一般管理費等を計上

介護サービス特別会計 介護保険認定者のデイサービス事業に係る経費のほか、施設維持管理費を計上

介護サービス特別会計

（単位：万円）

歳入	12,007.8
内 サービス収入	9,904.5
内 其 他	2,103.3
歳出	12,007.8
内 サービス事業費	8,560.3
内 総 務 費	1,530.7
内 其 他	1,916.8

介護保険特別会計

（単位：万円）

歳入	63,641.1
内 支払基金交付金	17,252.3
内 国庫支出金	16,446.6
内 繰入金	10,261.2
内 其 他	19,681.0
歳出	63,641.1
内 保険給付費	59,093.6
内 総 務 費	2,483.2
内 其 他	2,064.3

合併浄化槽事業特別会計

（単位：万円）

歳入	1,399.2
内 繰入金	800.0
内 使用料及び手数料	540.1
内 県支出金	58.8
内 其 他	0.3
歳出	1,399.2
内 総 務 費	981.2
内 公 債 費	328.8
内 其 他	89.2

農業集落排水事業特別会計

（単位：万円）

歳入	2,878.8
内 繰入金	1,884.3
内 町 債	700.0
内 其 他	294.5
歳出	2,878.8
内 公 債 費	2,240.6
内 総 務 費	588.2
内 其 他	50.0